

7月21日：VN指数は大幅高（VN指数 +1.12%）

- 買い需要が高まり、VN指数は上昇して始まった。銀行、金融サービス、小売セクターが好調だった。
- 午前中はその後売りが入る場面があったが、売り優勢とはならなかった。
- 小売、不動産、飲食料品セクターを中心として午後に大きく買いが集まったことで指数は急伸した。
- 指数はそのまま上昇を続け、高値で今週の取引を終えることとなった。
- 騰落別でも幅広い銘柄が買われており、348銘柄が上昇、120銘柄が下落した。53銘柄は変わらずだった。
- 流動性も改善し、売買代金は前日比23%増の20.2兆ドンだった。

VN30指数は続伸（VN30指数 +1.57%）

- 時価総額・流動性の大きい30銘柄で構成するVN30指数は、25銘柄が上昇、4銘柄が下落、1銘柄は変わらずだった。
- VHM (+2.3%)、MWG (+6.9%)、MSN (+4.4%) の3銘柄は取引時間中を通して大きく上昇した。PDR (+6.9%) は午後に入りストップ高まで上昇した。
- 一方、1%以上下落した銘柄は無く、投資家の楽観姿勢が広がっていた

セクター・個別株の動き

- 製糖業のSLS (+10%) は売上が前年同期比で2倍、純利益が3.5%の好決算を発表したことから買われた。
- 同様にSTB (+3.2%) も好決算を発表したことから買いが入った。2023年上半期の税引き前利益が4.75兆ドンとなり、前年同期比で63%増だった。
- 外国人投資家は984.6億ドンの買い越しとなった。VCB、VNM、MSNが大きく買い越された。一方、昨日に引き続きMSBは売り越された。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。